

地方税財源の確保やデジタル化の推進等により
地域の発展に全力で取り組む

総務大臣 寺田 稔

全国町村長大会の開催を心からお慶び申し上げます。また、御来会の全国町村長の皆様におかれましては、常日頃から地方自治発展のために御尽力を頂いておりますことに敬意を表するものでございます。

今月8日に閣議決定いたしました補正予算では、マイナンバーカードの普及の促進、また、消防・防災力の強化等、必要な施策を盛り込みました。ぜひ、これらの施策を御地元で積極的に御活用いただければと思います。

また、オミクロン株対応ワクチンの年内の接種の加速化に向けて政府を挙げて取り組んでおります。皆様の自治体におかれましても、住民の方々に対する接種の促進の周知をよろしくお願いいたします。マイナンバーカードにつきましては、マイナポイント第2弾のカード申請期限を延長いたしました。政府目標を踏まえ、皆様と緊密に連携を取りながら、一層の普及・促進に努めてまいります。

来年度の地方財政につきましては、骨太の方針などを踏まえ、必要な一般財源総額の確保を図るべく、これから地財折衝に臨んでまいります。

地方税制についても、安定的な税源確保を第一に、これから税制改正の議論がスタートいたしますが、皆様と力を合わ

せて取り組んでまいります。

消防につきましても、地方公共団体の災害対応能力の強化、地域の消防団を中核とする地域防災力の向上を図り、また、弾道ミサイル対応も踏まえた国民保護体制の整備に万全を期してまいります。

デジタル化につきましても、5Gネットワークの都市・地方での整備等に取り組む、地域課題を解決するためのデジタル実装を進めてまいります。また、活力ある地域づくりを支援するため、地域おこし協力隊、ローカル10000プロジェクト等を積極的に推進し、自治体の皆様の取組をサポートしてまいります。

総務省といたしましても、引き続き皆様と緊密に意思疎通を図りながら、地域の発展のために全力で取り組んでまいります。

結びに、全国町村会のますますの御発展、また、御来会の皆様方の御活躍、本大会の御成功を心から祈念申し上げ、御挨拶といたします。